

見える議会を目指して

みやづ

No.124

宮津市議会だより 令和8年6月定例会ほか

2026.8.20



ホームページ



新宮から望む田園風景

- P.2 市議会新体制スタート
- P.5 各会派の構成・抱負
- P.8 一般質問
- P.12 市民と議会の懇談会
- P.14 所管事務調査報告

宮津市議会 新体制スタート



議長 松浦 登美義



副議長 長本 義浩

議長就任のご挨拶

市民の皆様には、平素より市議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

このたび、第40代市議会議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その職責の重さを痛感しております。

本市が希望をもって前進するためには、二元代表制の一翼としての議会の権能を発揮し、市長との適切な緊張関係を保ちつつ、言論の府としての議会

が活発であることが大事であります。すべての住民が住んでよかったと実感でき、安心して暮らせる「人の輝く宮津」への実現に向け、議会が丸となって邁進する所存であります。市民の皆様信頼され、より身近に感じてもらいたい「開かれた議会」を目指し、誠心誠意取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

宮津市議会議長 松浦 登美義

議会選出の監査委員

坂根 栄六

議会運営委員会

委員長 星野 和彦
副委員長 長林 三代

常任委員会

●行政常任委員会

委員長 松本 隆
副委員長 坂根 栄六

●予算委員会

委員長 久保 浩
副委員長 宇都宮 綾

決算委員会

委員長 久保 浩
副委員長 宇都宮 綾

議会情報化委員会

委員長 堀 未季
副委員長 長林 三代

特別委員会

●議会活性化特別委員会

委員長 長本 義浩
副委員長 星野 和彦

新たな議会構成

特別委員会	常任委員会				議会運営委員会(5人)	委員会名(定員) (○委員長 ○副委員長)	所管事項
	議会情報化委員会(6人)	決算委員会(11人)	予算委員会(12人)	行政常任委員会(12人)			
議会活性化特別委員会(5人)	○長本 義浩 ○星野 和彦 ○柳川 聡 ○宇都宮 綾 ○松本 隆	○堀 未季 ○長林 三代 ○久保 浩 ○松本 隆 ※監査委員(坂根 栄六)は、決算委員会には属しません。	○久保 浩 ○宇都宮 綾 ○寺田 俊介 ○柳川 聡 ○長林 三代 ○濱本 喜彦 ○堀 未季 ○星野 和彦 ○坂根 栄六 ○松本 隆 ○松浦 登美義	○松本 隆 ○坂根 栄六 ○寺田 俊介 ○柳川 聡 ○宇都宮 綾 ○長林 三代 ○濱本 喜彦 ○堀 未季 ○星野 和彦 ○松浦 登美義	○星野 和彦 ○長林 三代 ○堀 未季 ○坂根 栄六 ○松本 隆	○委員長 ○副委員長	・議会の運営に関する事項 ・議会の会議規則、委員会条例等に関する事項 ・議長の諮問に関する事項
	・議会広報紙の編集・発行に関する事項 ・議会広報の調査研究に関する事項 ・議会報告会に関する事項	・決算の議案等に関する事項	・予算の議案等に関する事項	・市政全般に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査に関する事項 ※総務文教委員会・産業建設福祉委員会の2委員会から1委員会に改編。			
	・議会基本条例の検証に関する事項 ・持続可能な議会運営に向けた議会改革に関する事項						

6月定例会のうごき

6月定例会を5月25日から6月3日までの10日間開催しました。

今定例会では、補正予算、公平委員会委員の選任など4議案と報告2件を審査し、いずれも原案のとおり可決、同意、承認しました。

また、議員提案の「市議会委員会条例の一部改正」など3件のほか、「すべての子どもたちが自分らしく学べる教育環境の確立に向けた提言書」、「市の就労施策に関する提言書」を可決しました。

一般質問は6月2日、3日に6人の議員が行いました。今定例会の傍聴者は延べ11人でした。

7月臨時会のうごき

市議会議員一般選挙後の初議会として、7月臨時会を7月21日に開催しました。

議長及び副議長の選挙、議会運営委員及び常任委員の選任並びに正副委員長の互選などを行いました。

また、農業委員会委員の任命など2件を審査し、いずれも原案のとおり同意したほか、議員提案の「市議会委員会条例の一部改正」を可決しました。

臨時会の傍聴者は4人でした。

蒼風会

一致結束し、市の課題に挑む！



はまもと よしひこ
濱本 喜彦 68歳
①由良 ②1回



ながもと よしひろ
長本 義浩 62歳
①溝尻 ②3回



てらだ しゅんすけ
寺田 俊介 41歳
①今福 ②1回



幹事長
さかね えいろく
坂根 栄六 48歳
①須津 ②5回



やながわ さとる
柳川 聡 54歳
①上司 ②1回



ほり みき
堀 未季 42歳
①小田 ②2回

このたびの宮津市議会議員選挙では無投票という結果となり、評価は分らないこととなりましたが、保守系無所属会派である蒼風会としては、現職3名と新人3名の計6名、議席の過半数となる最大会派となりました。

このことは市にとって重要な4年間を迎えるその意義と責任の大きさを示すものであり、市が直面する大きな諸課題に対し、真摯に向き合い議論を重ね、各議員が掲げた想いが形となるよう一致結束し、力を合わせて活動してまいります。

また、宮津市を元気にし、次代を担う子どもたちが宮津市に愛着と誇りを持ち、そして、選ばれるまち、持続可能なまちにするためには我々だけでは成し遂げることはできません。

より良い宮津市にするためには市民の皆様のお力が不可欠です。市民の皆様と共に歩みを進めてまいりたいと思いますので、引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

「為せば成る 為さねばならぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」

宮津市議会の会派構成・抱負

①住所 ②今回を含む当選回数
※年齢は令和8年8月20日現在

かい は 会派 とは何でしょうか？

会派とは、同じような考え方や政策を持つ議員が、議会活動をより効果的に行うために結成する議員グループのことです。会派は議会運営や政策立案において重要な役割を果たしますが、法律上の「議会の機関」ではなく、議員が自主的に組織する団体です。宮津市議会では、会派は議員2名以上で組織することとしています。会派に所属する・所属しないは任意であり、任期途中であっても、会派への加入や脱退は自由に行えます。

教えて
議会用語！



関係機関の議会議員

機関名	議員名
京都府後期高齢者医療広域連合議会	長本 義浩
宮津与謝環境組合議会	松坂 久保 米 隆六 浩綾
宮津与謝消防組合議会	松星 堀 濱 長 寺 浦 野 本 林 田 登 和 未 喜 三 俊 美 義 彦 季 彦 代 介
与謝野町宮津市中学校組合議会	松坂 長久 宇柳 本 根 本 保 宮 川 米 義 隆六 浩 浩 綾 聡

議決結果

全員賛成で可決した議案

【6月定例会】

議案番号	件 名	結果
報告6	専決処分の承認を求めること（市税条例の一部を改正する条例）	承認
報告7	専決処分の承認を求めること（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	//
36	公平委員会委員の選任	同意
37	（仮称）宮津市新し尿受入施設の建設工事委託に関する基本協定（その1）の締結	可決
38	京都府地方税機構規約の変更	//
39	R8土地建物造成事業特別会計補正予算（第1号）	//
市議3	すべての子どもたちが自分らしく学べる教育環境の確立に向けた提言書	//
市議4	宮津市の就労施策に関する提言書	//
市議5	市議会委員会条例の一部改正	//
市議6	市議会会議規則の一部改正	//
市議7	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	//

【7月臨時会】

議案番号	件 名	結果
40	農業委員会委員の任命	同意
41	監査委員の選任	//
市議8	市議会委員会条例の一部改正	可決

◆農業委員会委員

桐村 圭子氏

◆公平委員会委員

桐村 圭子氏

次のとおり人事案件に同意しました。

同意

人事案件

和久田 二三代氏 山下 剛敏氏 細見 真氏 溝口 喜順氏 宇野 由美子氏 前田 直子氏 吉田 進氏 関野 掲司氏 土井 司氏 今中 睦美氏 河嶋 将秀氏 中嶋 正彦氏 嶋崎 和男氏 狩野 重幸氏

日本共産党 宮津市会議員団

女性の視点で、 暮らし優先の市政への転換

私たちの会派は、現有2議席となりました。コロナ禍から脱却したのはつかの間、ロシアによるウクライナへの侵略戦争で多くの人命が奪われました。さらには、米国とイスラエルによるイラン攻撃が行われています。「戦争」が物価高騰やものが手に入らない事態をひき起こしています。

市政では公共料金の引き上げや住民サービス低下で市民から暮らしに不安の声



うつのみや あや
宇都宮 綾 56歳
①木子 ②3回



ながばやし みよ
長林 三代 68歳
①今福 ②5回



が届いています。日本共産党宮津市会議員団は、引き続き、誰もがどこに住んでいても、安心して暮らし続けられるよう、子どもからお年寄りまで、一人ひとりの声を大切に市政へ届けます。

また、当会派の女性議員は2名となりました。前期と同様に女性議員の議席数は3議席です。女性の政治参加は、民主主義やジェンダー平等をより進めるためには不可欠です。人口減少と少子高齢化が大きな課題となる中で、女性の視点を大切に、いのちと平和、暮らしと生業を守り、福祉充実の市政となるよう全力で頑張ります。

公明党

あなたの声を市政に



まつうら とみよし
松浦 登美義 68歳
①海馬 ②8回



まつもと たかし
松本 隆 68歳
①江尻 ②7回

公明党は、現有2議席会派となりました。「大衆とともに」との公明党の立党精神を基に、あなたの声を市政に反映してまいります。宮津市は、人口の減少、高齢化などにより、地域活力の低下の課題も見受けられます。そのために、地域コミュニティを大切に活力ある宮津市づくりに市民の皆様と共に取り組んでいきます。今まで取り組んできた、財政健全化から次のステップへ第一次産業と連携



「あなたの声を市政に」南北に細長い、日本の縮図のような本市に住んでよかったと実感できる宮津、将来に夢を描けるまちの構築をしていきます。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

した道の駅の拡充、地域資源や海を活用した稼ぐまちの推進。移住定住の推進による地域の活力アップ。高齢者の皆さんも安心して暮らせるコミュニティの充実推進。市役所移転による利便性向上の推進。関西電力宮津エネルギー研究所跡地「サステイナブル産業」の企業誘致推進。天橋立の世界遺産登録の推進など、次のステップの段階となりました。

新無所属クラブ

宮津の底力で、 暗い世相を吹き飛ばそう！



くぼ ひろし
久保 浩 66歳
①日ヶ谷 ②3回



ほしの かずひこ
星野 和彦 60歳
①松原 ②4回

無所属議員の集まりとして党利党略にこだわらず、「市民目線」と「広い視野」を基に各々が「自由」に発言することを主眼に無所属クラブを結成して8年が経ちました。

前期は政党员の参加も認め、本会派が4名に増えるなど新無所属クラブとして変革を遂げ、主に「地域の課題解決」「財政健全化の促進」「議会改革の推進」「文化と歴史の活用」「人への投資」などに注力しました。

今期は、本会派の議員各々が勤務したJA三井リース㈱と宮津市役所で培ったノウハウと人脈を活用して、主として8点の課題解決を二代表制の一翼を担う議会の一員として市長へ提言します。

- ①市が提案する重要事業の説明や地域間格差などについて市民とじっくり話し合う市政運営。
- ②各界で活躍する著名人や宮津市出身者と市民との交流促進。
- ③移住につながる空き家対応などの人口減少対策。
- ④先進地を参考にしたクマなどの有害鳥獣対策とジビエ活用推進。
- ⑤観光をテコにした市街地の活性化と移動スーパの支援など買い物弱者の対策。
- ⑥地元企業のニーズ対応と企業誘致の推進。
- ⑦戦争体験や地域の風習などを語っていたく高齢者の動画の収録と配信。
- ⑧FC(撮影ロケ誘致)と芸能人の移住促進。



第19期宮津市議会議員

人口減少時代における農業の持続可能性を問う

市長 農業を守るとは本市の未来を守ること

無党派 安田 裕美



問 農業の担い手不足の要因として、従事しても生計が成り立ちにくい構造があるという認識はあるか。

産業部長 資材等の価格高騰や価格転嫁の難しさ、厳しい自然環境など不安定要素が多いことも要因の一つと考えているが、経営計画策定や生産性の向上と効率化、ブランド化、国・府制度の活用などで支援していきたい。

問 小規模農家が補助制度の対象外となりやすい実態について、市の考えや対応は。

産業部長 面積を要件にする場合、単独農家では活用できない状況もあるが、他の補助制度も併せて活用できるよう相談を受ける。

問 高齢者による農地維持活動をどのように受け止めているのか。

産業部長 農業者の半数が75歳以上という状況。



単なる生産だけでなく、農地管理や集落環境の保全、耕作放棄地の発生防止や地域コミュニティの維持に貢献いただいている。地域計画の実現にあたり、非農業者も含め地域全体で取り組みを促進し、農業・農村の維持に努めていきたい。

問 今後どのような地域農業を目指していくのか。

市長 「農業を守るとは本市の未来を守ること」と認識し、現場の方々の声を聞きながら施策に反映をさせ、農業者、市民、行政が一体となって、次世代に引き継がれる持続可能な農業の構築に取り組んでいく。

宮津市第7次総合計画上期5年間の総括

市長 市民と共に創り上げていく共創が重要である

公明党 松本 隆



問 総合計画の前半5年間の経過した。上期の取り組みを客観的かつ冷静に検証し、成果と課題を明確にした上で、後期計画につなげる重要な局面にある。5年間の総合的な評価などを伺う。

市長 成果として、若者が住み続けたいプロジェクトでは、移住者数は年々増加傾向で、令和7年度は過去最高の52人・31世帯と目標値を大きく上回る結果となった。しかし、転出超過数の減少については目標値を大きく下回り、令和7年国勢調査の速報値で宮津市の人口が1万5086人となるなど、人口減少のスピードはなかなか緩まない状況。成果を出しているためには、市民や事業者、各種団体との協働が重要であり、まちを変えていくためには住む人、関わる人、一人ひとりの意識と行動の変革が必要

になる。これからの宮津のまちづくりは、地域を支える大切な基盤であり、持続可能な社会を構築していく原動力となる「人づくり」を中心に、市民と共に創り上げていく共創が重要。今後もしっかりと社会情勢や事業の実施状況、成果を見ながら、後期基本計画を進める。

みんなの廃校プロジェクトへの早期エントリ

問 未活用の養老小学校廃校施設の早期エントリの推進を伺う。

教育次長 文部科学省の「未来につなぐ『みんなの廃校』プロジェクト」への随時掲載は可能。廃校活用を希望する事業者や団体向けに譲渡・貸付の方法や公募方法などの詳細を決定した上で掲載し、今年秋以降を目途にエントリしたい。活用が地域の発展や振興に資する内容となるよう努めたい。

6月定例会 6人の議員が一般質問

題字／尾崎邑鵬 書



一般質問とは、市政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を問うものです。

答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。

企画部長…企画財政部長 市民部長…市民環境部長

福祉部長…健康福祉部長 産業部長…産業経済部長

議会の録画が視聴できます

宮津市議会

検索

<https://www.city.miyazu.kyoto.jp/site/gikai/>



城崎市長のSNS発信が非常に少ないのはなぜか

市長 市民と対話を積み重ねていく

新無所属クラブ 幾世 恭典



問 市民の市長への特に批判的な印象の中には、例えば、「城崎市長は何をしたか伝わってこない。何を考えているのかも分からない。はっきり言うて市役所に忖度し過ぎなのではないか。あるいは言いなりなのではないか。もっと面白いことができる人なのでは…」と中には厳しい声もある。そこで、主に若手市民のさまざまな声から私が編さんした10個の疑問をもとに、市役所の考えではなく、政治家・城崎雅文市長の考えを聞きたいと考えた。（本「議会だより」においては、10個の中の1つを紹介する。）

城崎市長のFace bookなどSNSでの発信が非常に少ないのはなぜか。これでは市長の考えなど市民、特に若手

市民に伝わるわけがないのではないかと。本来なら市長が実現したいことを市民に訴えて説得し市民から多くの賛同を得て、それをもって市役所を従わせるのが市長の役目ではないのか。そのために情報発信は現代では必須なのではないか。なぜこれほど情報発信が少ないのか。SNSでの発言を抑えられているのは何か意図があるのか。

市長 私は、市公式SNSや広報紙といった公的な媒体を通じ、正確な情報を全ての市民の皆さんへ公平にお届けすることに努めている。

今後も、政策への思いやビジョンをより多くの皆さんに知っていただけるよう、市民と対話を積み重ねていく。

一問一答

活気あふれる市職員の人事戦略を

総務部長 風通しの良い職場づくりに励みたい

新無所属クラブ 星 野 和 彦



問 本会議場の部長席に女性がいなのは違和感を覚える。今後の女性職員登用の予定を尋ねる。

総務部長 課長職以上の管理職45人のうち、女性は8人で17・8%。今後も特定事業主行動計画の目標20%到達を目指し、休暇制度の利用促進、キャリア意識定着などで女性職員の登用を進めたい。

問 ハラスメントによるメンタル不調者の状況、相談窓口と対策を問う。

総務部長 不調者は増加していない。相談窓口は総務課で、令和6年度からメンタルヘルスカウンセラー制度を導入した。

問 私が勤めていた会社は、不正やパワハラなどを監視する内部監査制度や社員が弁護士事務所と相談できる制度がある。同制度を利用できないか。

総務部長 費用対効果も含めて先行事例を研究している。職員の相談に管

理職が気軽に応じる組織づくりを大切にしたい。

問 本年度から始まる「ふるさと住民登録」は、居住地外の登録者が継続して特定地域へ訪れることで宿泊、飲食、交通、物販などの経済効果や地域活動の担い手などにつながる。①商機にできるか。②アニメ「艦隊これくしょん」の影響で遠隔地から由良神社の清掃に訪れるボランティアの皆さんや釣り客などにふると住民登録を活用いただき、2地域居住専用の住宅群を提供できないか。

企画部長 ①現在、国が制度設計を進めている。地域団体や民間事業者などと連携して本市に適した活用を目指したい。

②ニーズを見極めながら、未使用の公営住宅や空き家の活用など研究したい。

◆令和7年度行政視察受入状況

視察日	視察団体（委員会・会派等）	人数	視察項目
5月14日	山口県岩国市議会 総務委員会	7	天橋立の世界文化遺産に向けた取り組みについて
7月2日	広島県呉市議会（会派）	4	観光資源「天橋立」を活用した観光への取り組みについて
11月19日	熊本県議会 地域活力創生特別委員会	23	美食のまちづくりに向けた取り組みについて
1月13日	三重県鈴鹿市議会（会派）	4	道の駅「海の京都 宮津」について
計	4団体	38	

◆令和7年度議長交際費

議長が市議会を代表して外部と交際する場合に支出するものです。

区分	件数	支出額	主な支出内容
会費	7	48,000円	宮津商工会議所創立70周年記念式典会費ほか
祝金	1	1,818円	海水浴場海開き祝酒
計	8	49,818円	

◆令和7年度議員の請負の状況

議員個人による市に対する請負がある場合に報告するものです。

議員名	契約件数	契約及び支払を受けた総額	対象とする役務、物件等
長本 義浩	8	191,000円	小学校のガラス入替等修繕、保育所の網戸等修繕、公民館の網戸取付

一問一答

重点支援地方交付金で高い水道料金の減免を

建設部長 物価高騰対策は他の施策で実施している

日本共産党 うつのみや あや 宇都宮 綾



問 令和7年12月定例会で、物価高騰対策として水道料金減免を求めたが、実施に至っていない。令和7年度から8年度の物価高騰対策の状況は。

建設部長 物価高騰が長期化しており、市民生活や市内事業者への大きな影響を及ぼしていることは認識している。本市では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を最大限に活用し、令和7年8月にプレミアム付き商品券、令和8年1月に物価高騰対応子育て応援手当、3月にみやづ暮らし応援券など物価高騰対策を実施してきた。

問 昨年10月徴収分から水道料金が引き上げられたが、府北部各市町の水道料金20立方メートルでの比較は。

建設部長 北部7市町では、水道・下水道使用料金は共に本市が最も高い。水道料金減免を実施

した府内自治体と詳細は、**建設部長** 令和7年度から8年度に減免を実施した自治体は16団体。基本料金全額減免・14団体、1/2減免・1団体、一律1100円減免・1団体。現金給付は1団体。

問 物価高騰で市民・事業者は厳しい状況だ。本市も物価高騰対策として、交付金などによる水道料金減免実施を求めるが、昨年12月定例会では「重点支援地方交付金を踏まえ、今後、市全体の施策として検討する。」との答弁だった。水道料金など減免施策は検討してきたのか。

建設部長 令和8年度予算編成時に検討したが、他施策を行うこととし実施に至らなかった。水道事業を安定的に運営していくことが一番重要であるが、減免することで将来的な負担となり、さらなる値上げにつながる。

一問一答

持続可能な農業の確立に向けた取り組みは

産業部長 小規模農家と効率的な経営農家を前提に取り組む

新無所属クラブ かわはら すえ ひこ 河原 末彦



問 農林業センサス2025によると全国的な状況は、5年前に比べ4分の1近くが離農している。また、コメ農家の平均年齢は高く、農家を支えているのは団塊の世代が中心である。本市の状況はどうか。

産業部長 農業経営体数は212（298）、平均年齢は70・5歳（71・4歳）（内は5年前）。平均年齢が下がった要因は。また、センサスの結果をどう受け止め、今後の農業振興の方向性を考えていくのか。

産業部長 二つの特徴がある。一つは、年齢別の基幹的農業従事者数を見ると、50歳～64歳以下が51人から37人に、また、65歳以上で275人から228人にいずれも減少した中で、49歳以下の従事者が21人から24人に増加した。若い新規就農者の参入もあり平均年齢が

下がった。今後も新規就農者の育成が重要と考えている。

もう一つは、本市では多くの中山間地域の農地を小規模の兼業農家が支えているという実態がある。その中で、地域を守る多面的機能を持つ小規模農家と、効率的な農業のできる「より頑張る農家」との2階建ての構造を前提に今後の施策を展開していく必要がある。

問 農業を継続するために農業機械を購入する場合に、国の補助制度の要件を充足しない小規模農家が多い本市においては、市単独の補助制度の創設が必要と考えるが、所見を伺う。

産業部長 機械購入などに関しては、集落営農組織や任意のグループによって共同利用に取り組むという点も選択肢としてある。

令和7年度政務活動費収支報告

		蒼風会 (4人)	新無所属クラブ (4人)	公明党 (2人)	日本共産党 宮津市議員団 (2人)	無会派 (1人)
所属議員名		坂根 栄六 長本 義浩 堀 末季 横川 秀哉	幾世 恭典 河原 末彦 久保 浩 星野 和彦	松本 隆 松浦登美義	小濃 孝之 宇都宮 綾	安田 裕美
収入	政務活動費	480,000	480,000	240,000	240,000	120,000
支出	調査研究費	179,256	168,013			59,752
	研修費			60,990		21,124
	広報費		266,640		138,321	
	資料作成費				17,660	2,060
	資料購入費				35,894	11,800
	計	179,256	434,653	60,990	191,875	94,736
返還金		300,744	45,347	179,010	48,125	25,264

主な支出内容

会派	支出内容	
蒼風会	・調査研究費	①東京都杉並区／対話を大切にしまちづくり、②兵庫県川西市／PFI事業 ③大阪府泉大津市／マタニティ応援プロジェクト・健康づくり推進条例
新無所属クラブ	・調査研究費 ・広報費	①香川県三豊市（（一社）三豊市観光交流局）／官民連携の観光振興 ②香川県三豊市／職員が自由に座席を選べるフリーアドレス等によるオフィス改革 ③愛媛県西予市／自治体初の働き方改革モデル ④愛媛県松野町（NPO 法人森の息吹）／有害鳥獣対策と獣肉活用 会派広報紙作成
公明党	・研修費	①廣瀬行政研究所／事例で考える議会運営のポイント ②廣瀬行政研究所／議長委員長のための議会運営の基礎と実践・議会が回る「しくみ」を知る ③廣瀬行政研究所／議員が知るべきハラスメントの基礎知識
日本共産党 宮津市議会議員団	・広報費 ・資料作成費 ・資料購入費	議会報告 定例会資料コピー 平和新聞、地方議会人ほか書籍
無会派(安田)	・調査研究費 ・研修費 ・資料作成費 ・資料購入費	①東京都杉並区／対話を大切にしまちづくり、②兵庫県川西市／PFI事業 ③大阪府泉大津市／マタニティ応援プロジェクト・健康づくり推進条例 全国市町村国際文化研修所／市町村議会議員研修3日間コース（社会保障・社会福祉） 資料印刷 農業新聞ほか書籍

令和8年度政務活動費収支報告(4～7月分)

		蒼風会 (4人)	新無所属クラブ (4人)	公明党 (2人)	日本共産党 宮津市議員団 (2人)	無会派 (1人)
所属議員名		坂根 栄六 長本 義浩 堀 末季 横川 秀哉	幾世 恭典 河原 末彦 久保 浩 星野 和彦	松本 隆 松浦登美義	小濃 孝之 宇都宮 綾	安田 裕美
収入	政務活動費	240,000	240,000	0	120,000	60,000
支出	資料購入費				2,200	31,212
	計	0	0	0	2,200	31,212
返還金		240,000	240,000	0	117,800	28,788

※公明党は政務活動費の交付申請をしていません。

主な支出内容

会派	支出内容	
日本共産党 宮津市議会議員団	・資料購入費	京都革新懇ニュース
無会派(安田)	・資料購入費	月刊「地方議会人」、農業新聞

※関係書類は、市議会ホームページ、情報公開コーナー（本館1階 玄関ホール）で閲覧していただけます。



～ 令和8年度当初予算などについて意見交換 ～

市民と議会の懇談会(春)を開催しました

市民と議会の懇談会は、議員が議会活動の内容を市民の皆さんに直接お伝えするとともに、地域の現状や課題などを伺い、議案の審査や政策提言などに活かすことを目的として開催しています。

4月から5月にかけて市内4会場（議員2班体制）で開催し、3月定例会の報告や参加者との意見交換を行いました。



各地区ごとの懇談会報告書は、ホームページをご覧ください。

開催日	会 場	参加者数
4月23日(木)夜	養老地区公民館(北部地区)	14人
4月27日(月)夜	由良地区公民館(南部地区)	11人
5月17日(日)昼	福祉・教育総合プラザ(宮津地区)	9人
5月19日(火)夜		12人
合 計		46人



各会場でいただいたご意見(主なもの)

○令和8年度当初予算の審議内容について

- 【移住定住対策】 近隣市町への人口流出が続いていることに危機感がある。対策を検討してほしい。
- 【公 共 交 通】 人口減少対策として、補助金を増額してバスの枝線を復活すべき。
- 【観 光 施 策】 「観光都市」という割には商工費の額が少ない。
- 【国民健康保険】 国民健康保険税の滞納者に対して、徴収強化などもっと厳しく対応すべき。
- 【財 政 運 営】 行財政改革の進捗が不安。中長期的な視点での安定した財政運営を求める。

○議員定数・議員報酬の改正について

- ・議員定数が減ることによって、市民の声を聞く議員が減ることになる。
- ・議員報酬は議員の能力に応じて引き上げるべき。
- ・議員報酬をもっと上げて、議員にはもっと仕事をしてほしい。
- ・議員活動が不透明。議会として京都府等への要望活動をすべき。

○市政全般について

- 【過 疎 対 策】
- ・買い物が困難で地域の生活機能維持に不安がある。伊根町のスーパー誘致のような支援策の検討を。
 - ・自治会の運営力が低下している。自治会運営を支えるための「支援する人への支援」を。
- 【観 光 等】
- ・管理者不在のゲストハウスや民泊などによる地域トラブルを懸念する。地域と事業者の対話の場やルール（ガイドライン）が不足している。
 - ・天橋立の世界遺産登録に向けて、もっと様々な形でPRすべき。

皆さんからいただいたご意見は、所管部局へ伝えるほか、議会で調査・検討を行うなど、今後の市政運営に活かせるよう取り組んでいきます。懇談会は秋にも各地区で開催する予定です。ぜひご参加ください！

令和7年度 所管事務調査の提言書を 市長に提出しました

所管事務調査は、各常任委員会が所管事項の中から自主的にテーマを設定し、調査・提言を行うものです。
宮津市議会では、2委員会が毎年テーマを決めて調査を行っており、5月25日に市長に提言書を提出しました。

所管事務調査報告書と提言書の全文は、
ホームページをご覧ください。



総務文教委員会

「すべての子どもが自分らしく学べる教育環境の確立に向けて」
「不登校や発達障害など課題を抱える子どもの支援体制について」

調査内容

本市においても不登校児童生徒の割合が増えているが、専門的な支援が不足している。また、学校現場では外部人材の活用が限定的で、学習支援や個々の子どもへの対応への対応など教員の負担が大きい。さらに、支援が必要な子どもへの保護者への情報提供の時期や方法などに課題があることから、本テーマを設定した。

学校などの意見交換

次のような現状と課題が挙げられた。

教育支援センターこころのひろば（不登校児童生徒などの支援の場）

施設が老朽化している。認知度や情報発信が不十分で、保護者・学校・関係者などの制度的接続が弱い。

宮津小学校

校内フリースクールで教員免許を有する常勤支援員が不足している。不登校児童の個別特性など、教員は専門的な理解を深める必要がある。

宮津中学校

不登校生徒増加の要因として、学習面でのつまづきがある。通常教室に授業支援員の配置を望む。

管外視察

愛知県瀬戸市、静岡県袋井市、兵庫県加西市を訪れ、次のような先進事例を学んだ。

◎教育委員会が福祉分野の補助制度を積極的に活用し、学校内外に「子どもの居場所」を整備している。
◎教育・保健・福祉の所管の枠を超えて、早期療育、不登校支援、家庭支援などを包括的に実施している。
◎スクールソーシャルワーカー、発達支援アドバイザー、臨床心理士等の専門職人材が、学校・家庭・専門機関で支援体制を構築している。



瀬戸市立中学校の空き教室を活用した子どもの居場所「せと“ここ”ほっとルーム」にて、学校教育課の担当者から説明を受ける

調査日

◆令和7年

8月1日 所管課(学校教育課)との懇談
11月11日 愛知県瀬戸市へ行政視察
11月12日 静岡県袋井市へ行政視察
11月13日 兵庫県加西市へ行政視察

◆令和8年

2月3日 視察報告会、所管課と意見交換
2月18日 教育支援センターこころのひろば視察・意見交換
2月19日 宮津小学校通級指導教室など視察・意見交換
2月27日 宮津中学校校内フリースクール視察・意見交換
※その他、調査研究を延べ16回実施

提言の内容

1. 専門職人材の確保及び活用

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーに加え、作業療法士、言語聴覚士等の専門職人材の確保を図るとともに、その積極的な活用を推進されたい。

2. 包括的で切れ目ない支援体制の構築

教育部局・福祉部局が一体となり、発達特性や学習上のつまづきなどを早期発見するとともに早期支援につながる仕組みを整え、就学前からの包括的で切れ目ない支援体制の構築を図られたい。

産業建設福祉委員会

「宮津市の雇用状況について」
「人手不足と雇用のミスマッチ対策に向けて」

調査内容

「市内には働くところがない」との声が聞かれる。一方で、人手不足は深刻な状況であり、人口減少の中で地域経済を維持することの危機感がある。その背景にある課題と対策などを調査研究するため、本テーマを設定した。

関係機関との意見交換

次のような現状と課題が挙げられた。

ハローワーク宮津

本市と雇用対策協定を締結し、地域人材確保、定着支援、障害者雇用、ひとり親支援などを実施している。市内は観光関連の求人特に多いが、それ以外の分野も求職者を大きく上回る求人（約2倍）がある。雇用のミスマッチ解消にはお互いのニーズの調整が必要。

京都ジョブパーク

府北部の求人は福祉や建設関係が多く、本市は求職者年齢が高め。「求職者が希望する仕事がない」というのが現状で、起業など新たな仕事おこしも促している。

管外視察

静岡県藤枝市、同県熱海市を訪れ、次のような先進事例を学んだ。

◎商工会議所・金融機関・市が連携協定を結び、地域企業の情報発信、就職奨励金制度、低率の奨学ローンなどで地域ぐるみで若者の地元就職支援を実施。また、保育士確保のための人材バンクを立ち上げている。
◎宿泊・飲食業等の人材不足解消のため雇用実態を細かく調査し、仕事を切り出してマッチングに活用。また、市内高校と地元企業が連携して関わりをつくり、地元での就職に活かしている。



熱海市役所にて、観光経済課の担当者から説明を受ける

調査日

◆令和7年

7月23日 所管課(社会福祉課)との懇談
8月27日 ハローワーク宮津との懇談
8月28日 京都ジョブパークとの懇談
11月12日 静岡県藤枝市へ行政視察
11月13日 静岡県熱海市へ行政視察

◆令和8年

2月3日 視察報告会、所管課と意見交換
○市内高等学校へ高卒時点の就労支援の現状把握のための質問事項を送付・回答依頼
※その他、調査研究を延べ13回実施

提言の内容

- 雇用実態調査の実施とデータ分析の強化（就労施策や人手不足解消に向けた施策立案を）
- 人材バンク・マッチングの強化と移住施策との連携（移住希望者の就労促進と定住・地域活力の確保を）
- 金融機関との連携によるUターン・地元就職促進策の検討（優遇措置付き金融商品等の創設などを）
- 高等学校卒業者等に向けた地元企業情報の「見える化」（若者が地元企業を選択しやすい環境づくりを）
- 地元就職につながる高等学校教育との連携（地元産業の人材需要に応じた教育内容の充実を）
- 「ユースエール認定制度」の活用検討（若者の雇用環境の改善・安定就労の促進を）

6月定例会のトピック 〇〇

●長期欠席時の報酬減について規定

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正し、疾病等により長期間にわたり議会の会議などに出席できない場合の議員報酬及び期末手当について、減額措置を講じることを規定しました。

今後は、議員報酬・期末手当ともに、長期欠席期間
91日～180日：20%減、181日～365日：30%減、
366日～730日：50%減、731日以上：100%減と
することとします。

永年勤続議員表彰

令和8年5月27日開催の全国市
議会議長会第102回定期総会にて、
表彰されました。

【副議長4年以上】

ほしの かずひこ
星野 和彦 議員

【議員15年以上】

かわはら すえひこ さかね えいろく
河原 末彦 議員、坂根 栄六 議員

9月定例会 会議日程

・請願の締切り 8/27(木) 正午

日	月	火	水	木	金	土
8/30	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5
			本会議 (開会・提案説明等)			
9/6	9/7	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12
			本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問・質疑)	常任委員会・ 予算委員会	
9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19
		決算委員会			(予備日)	
9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26
9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3
10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10
	予算・決算委員会 (総括質疑)	予算・決算委員会 (委員間討議)		本会議(補正予算等) (委員長報告～採決)		
10/11	10/12	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17
				本会議(決算等) (委員長報告～採決)		

※開議時刻 午前10時(この日程は予定であり、予告なく変更する場合があります。)

編集後記

今号の「宮津市議会だより」は、改選
前と改選後の委員が力を合わせて編集し
た節目の号です。

6月の宮津市議会議員一般選挙では、
新たに4名の議員を迎え、新たな体制で
の議会がスタートしました。一方で、市
長選挙・市議会議員選挙ともに無投票と
なった現状は議会としても真摯に受け止
め、市民の皆さまに、より身近で信頼さ
れる議会を目指していくことが大切だと
考えています。

議会情報化委員会は、議会だよりの編
集に加え、市民と議会の懇談会やSNS
での情報発信など、広報・広聴の要を担
う場でもあります。これからも議会・議
員の「見える化」を進め、市民の皆さま
とともに歩む議会(委員会)を目指して
まいります。

(堀 末季)



【議会情報化委員会】
委員長 堀 末季
副委員長 長林 三代
委員 寺田 俊介
委員 濱本 喜彦
委員 久保 浩
委員 松本 隆